

科目コード	R5035	科目名	一般臨床医学				
履修区分	必修	開講期	2年前期	授業回数	15回	単位数	1単位
担当者	土井 謙司						
授業の概要	内科学を中心とした科目を修得する。						
DPとの関連	平和を希求する心と豊かな人間性を身につける						-
	修得した専門知識・技術を基盤にした総合的臨床能力を身につける						
	高い倫理観をもち、自己を変革しつづける能力を身につける						
	地域社会・国際社会と協働し、人々の健康生活のニーズに対応できる能力を身につける						
	2025年度以降の学則適用者用のディプロマ・ポリシーとの関連を記載しています。2024年度以前の学則適用者は、項目順や表現が異なります DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力						
到達目標	主要な内科系疾患の症候学、診断学、治療学について理解し、リハビリテーションの実践に必要な知識と思考方法を学習する。						
履修上の注意事項	原則は教科書、スライド・プリントを使用した講義形式とする。 適時、小テストを実施する。						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】				事前・事後学修	
	1	内科学 総論					次回授業の予習（60分）
	2	内科 症候学					授業の復習と次回授業の予習（60分）
	3	呼吸器 総論					授業の復習と次回授業の予習（60分）
	4	呼吸器 各論1					授業の復習と次回授業の予習（60分）
	5	呼吸器 各論2					授業の復習と次回授業の予習（60分）
	6	呼吸器 各論3					授業の復習と次回授業の予習（60分）
	7	呼吸器 各論4					授業の復習と次回授業の予習（60分）
	8	呼吸器 各論5					授業の復習と次回授業の予習（60分）
	9	循環器 総論					授業の復習と次回授業の予習（60分）
	10	循環器 各論1					授業の復習と次回授業の予習（60分）
	11	循環器 各論2					授業の復習と次回授業の予習（60分）
	12	循環器 各論3					授業の復習と次回授業の予習（60分）
	13	循環器 各論4					授業の復習と次回授業の予習（60分）
	14	循環器 各論5					授業の復習と次回授業の予習（60分）
	15	呼吸器 循環器 まとめ					授業の復習（60分）
成績評価方法	期末試験 100% ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。						
教科書	書名・著者（出版社）					ISBNコード	
	なるほどなっとく！内科学(改訂2版) 浅野 嘉延 他(南山堂)					9784525207229	
参考書	標準理学療法学作業療法学「内科学」 前田 真治 他(医学書院)					9784260017077	
教員からのメッセージ	実地診療の把握および国家試験対策を基本に授業を進めていきます。疑問点を残さない様にして、しっかり勉強してください。						
教員との連絡方法							
実務経験のある教員	内科で診療している医師が実務経験を踏まえて講義を行います。						